

基金管理事業

障害福祉基金の開始からの年毎の積立状況と、とりくずしの基準及び状況

健康福祉部 障害福祉課

(単位：千円)

障害福祉基金	H29決算額	H30決算額	R1決算額	R2決算額	R3予算額
積立額	37,000	138,513	277,054	277,106	277,139
福祉金相当分	0	138,500	277,000	277,000	277,000
利子分	0	13	54	106	139
その他寄附等	37,000	0	0	0	0
とりくずし額	0	25,682	27,617	30,060	96,485
当該年度末残高	37,000	149,831	399,268	646,314	826,968

とりくずしの事業内容

(単位：千円)

開始年度	事業内容	H30決算額	R1決算額	R2決算額	R3予算額
H30	委託相談支援事業の拡充 (H30年度 3か所→5か所 R3年度 5か所→7か所)	19,682	20,000	20,000	49,403
	就労支援相談員の増員 (障害者就業・生活 支援センター「あとむ」 4名→5名)	6,000	6,000	6,000	6,000
	グループホームに係るスプリンクラー 設置費用補助(1施設につき100万円 を上限)	0	1,000	1,000	3,000
R1	共同受注窓口の運営補助 (共同受注窓口グッドジョブ)		617	3,060	4,943
R3	地域生活支援拠点等事業 (緊急時の短期入所先の確保 (2床)、緊急時ヘルパー派遣、 人材養成研修の開催)				8,389
R3のみ	空調機器整備工事費 (ワークプラザ宝塚)				24,750
合計		25,682	27,617	30,060	96,485

とりくずしの基準について

障害のある方が将来にわたって安心して暮らせる社会の実現に資する施策の財源として当該基金を活用する。